



## 思いやりの心を持ち、自ら学び考える、心身ともに健康な子どもの育成

### <目指す学校像>

- 児童にとって、学校生活が楽しく、居場所(活躍の場)のある学校
- 児童にとって、知・徳・体をバランスよく身に付けることができる学校
- 保護者・地域にとって、安心・安全で信頼できる、開かれた学校
- 教職員にとって、学び続けることができ、チーム学校の一員として活躍できる学校

### <職場環境>

- 困ったことがあれば、抱え込まずに気軽に相談し合える職場環境

### 「目指す児童像」

- **やさしく 思いやりの心をもった児童**
  - ・やさしさと思いやりのある児童
  - ・笑顔であいさつができる児童
  - ・誰とでも仲良くできる児童
  - ・折り合いをつけることのできる児童
- **かしこく 自ら学び考える児童**
  - ・基礎学力を身に付けた児童
  - ・アクティブ・ラーニングできる児童
  - ・誰とでもコミュニケーションを図れる児童
- **たくましく 心身とも健康な児童**
  - ・基礎体力を身に付けた児童
  - ・健康と安全を考えて行動する児童
  - ・強い心で頑張り抜く児童
  - ・がまんすることのできる児童

### <目指す教職員像>

- 一人一人の児童を温かく見つめ、明るくやさしく接し、信頼される教職員
  - ・笑顔で児童に接し、元気にあいさつする教師
  - ・毎日全員に声かけをし、児童をほめる教師
  - ・常に危機意識をもち、児童を守る教師
- 教育への情熱をもち、自ら研究・修養に努め、資質と力量を高める教職員
  - ・児童に自ら考えさせる(アクティブ・ラーニング)授業を展開する教師
  - ・わかる授業づくりの5つのポイントを大切に、計画的に指導する教師
  - ・積極的に学校全体の研究(主題研究)に関わる教師
- チーム学校の一員として、個を生かして活動する、心身共に健康な教職員
  - ・学級・学年・学校の連携を大切にす教師
  - ・同僚や上司、保護者や地域の方と進んで話す教師
  - ・個性を生かし、新しい提案をすることができる教師

## 本年度の目標と目標達成のための取組

<h3>1 豊かな心を育む</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己の生き方についての考えを深める道徳教育の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階や特性等を踏まえ、自立心や自律性、生命を尊重する心や他者を思いやる心の育成</li> <li>・「考え議論する道徳」の授業の実践</li> </ul> </li> <li>○ いじめを生まない好ましい人間関係づくり</li> <li>○ あいさつ運動、清掃指導(もくもく指導)の取組</li> </ul>	<h3>2 確かな学力の向上を図る</h3> <p>【ひびきの小学校スクールプランの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての子どもが分かる・できる喜びを味わうことのできる学習活動の充実</li> <li>○ 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語教育リーディングスクールの取組</li> <li>○ 学習評価に関する参考資料の周知(国研発行)</li> <li>○ 学習規律(ひびきの小スタンダード)の徹底</li> <li>○ ひびきのタイムの設定</li> <li>○ 中・高学年における専科指導</li> <li>○ 自学ノートを活用した家庭学習の充実</li> <li>○ わかる授業づくりの5つのポイントの周知・徹底</li> <li>○ 算数科学習の授業改善(ノートの工夫)</li> <li>○ 学力テストを中心としたPDCAの確立</li> <li>○ プログラミング教育の実施</li> </ul>	<h3>3 健やかな体を育む</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新体力テストの適切な実施に向けた校内研修の設定</li> <li>○ 体力テストを中心としたPDCAの確立</li> <li>○ 年間を通した一校一取組(短縄週間・長縄週間)の実施</li> </ul> <hr/> <h3>5 確かな人権感覚を育む人権教育</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「新版 いのち」等による人権教育の推進</li> <li>○ 教職員の確かな人権感覚</li> </ul>	<h3>4 一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の推進</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの特性等について共通理解を深め教育的ニーズに応じた全校体制による適切な指導・支援</li> <li>○ 「心のバリアフリー事業」指定校としての取組</li> <li>○ 交流学級を中心とした普通学級との交流</li> </ul> <hr/> <h3>※SDGsの視点を踏まえた教育の推進(持続可能な社会を構築する態度を育てる教育)</h3> <p>目標4「質の高い教育をみんなに」</p> <p>英語教育リーディングスクールの取組等(環境教育、ICT推進、国際理解教育等)</p>
<h3>6 安心・安全な学校づくり</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通学路の安全指導(登下校指導、校舎内の安全管理)</li> <li>○ 教職員の危機管理意識の向上 危機管理の「さしすせそ」                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「報・連・相」時系列で記録/保護者には自分が思う一つ上の手厚い対応</li> <li>・事実の確認(当事者、周りの児童)、当日中に関係保護者に連絡</li> <li>・個人情報管理、飲酒運転・体罰・不適切な言動等不祥事の防止</li> </ul> </li> </ul>	<h3>7 指導力向上に向けた取組</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ JTシステムの確立(若葉会…メンターの会、ひびきのC a f e)</li> <li>○ 若年研修の実施(授業づくり動画の活用、「先輩の授業に学ぶ」の実施)</li> <li>○ 低学年(1・2年生)における2ユニット制の導入による若手の育成</li> <li>○ 新採教員配置学年での「持ち合い授業」「互見授業」による学級経営力・指導力の向上</li> <li>○ 選択型研修の実施(年1回校外研修会へ参加、10年次未満教員の年1回授業公開)</li> </ul>		